

生活支援コーディネーターの活動を応援します



特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)



NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)は、宮城県仙台市にあるNPO法人です。

CLCでは、東日本大震災後、仮設住宅を訪問し、住民の暮らしぶりや生活上の不安や悩みを聞き、寄り添う生活支援員の養成研修を、宮城県、岩手県、福島県より委託を受け開催してきました。住民の声を聞き、思いを受け止め、専門職とつなげて願いを叶えたり課題を解決したりする実践が、生活支援体制整備事業に位置づけられた生活支援コーディネーターの活動にも応用できると考え、プログラムを開発しました。

平成27年度より宮城県、平成28年度より沖縄県から生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)養成研修等実施事業を受託し、養成を一手に担っています。

令和3年度より、オンライン会議システム「Zoom」を使った「生活支援コーディネーター養成研修」を実施し、全国よりお一人様から研修を受講いただけるようになりました。

そのほか、全国の市町村からも生活支援体制整備事業支援業務を受託し、生活支援コーディネーターの地域への入り方、地域のつながり(つどい)探し、協議体運営、地域福祉(活動)計画などへのアドバイザー事業なども行っています。

CLCの考える生活支援体制整備事業は、「地域の持つ力」に着目し、専門職主体ではない住民主体による地域づくりを住民から学び、一緒に考えていく方法です。この手法は、地道ながらも地域を確実に変化させ、専門職と住民が「ともに」地域の未来を考えていくという機運を生み出しています。

1 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)養成Zoomオンライン研修

基本研修6回、実践研修6回の独自プログラム(全12回)では、課題探しの前に「地域の持つ力」に着目し、住民とともに地域の未来を考える視座を学びます。2022年7月22日現在、45都道府県より計のべ1,573人が受講。全国の仲間と情報交換をしながら理解を深め合いませんか。

生活支援コーディネーター養成Zoomオンライン研修

- 【基本研修1】制度の理解、支え合える地域づくりの視点
- 【基本研修2】「支え合う地域」とは
- 【基本研修3】地域への入り方がわかる ~地域資源の発見の仕方~
- 【基本研修4】生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の役割と活動の理解
- 【基本研修5】生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)のための地域マネジメント
- 【基本研修6】体制整備事業の取り組みと今後の展開
- 【実践研修1】地域資源の見せる化、共有の仕方
- 【実践研修2】地域資源の見える化、共有の仕方
- 【実践研修3】住民と共に作る~地域が元気になる協議体の進め方~
- 【実践研修4】認知症の人と共に暮らす地域づくりの方法
- 【実践研修5】実践から紐解く、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の動き方
- 【実践研修6】地域活動をよりよく魅せる記録の書き方

このほか、応用研修としてさまざまなプログラムもご用意しています。



2 講師派遣

専門職同士、または住民の皆さんと地域共生社会を理解するためのさまざまな研修や講演をうけたまわっています。

実績より、演題例

- コロナ禍における気かけ合う地域づくり
- 誰もが孤立しない地域づくり
- 地域福祉サポーター養成研修
- 生活支援コーディネーター勉強会・中間報告会
- つながりある暮らしを支えるためのケアプランづくり勉強会
- 広報誌やパワポの効果的な作り方、プレゼンの仕方、発信力を高める方法について
- お宝探しからはじまる地域づくり
- 地域の支え合いを広げるために大切にすること

書籍の出版も行っています



3 地域のお宝(つながり)探し講座 & お宝発表会

住民とのワークショップをとおして、今まで知らなかった「地域のつながり」を住民から教えてもらい、その意義について考える講座の開催を支援しています。さらに、見つけた「地域のつながり」を自慢し合う、お宝発表会の開催もサポート。地域のつながりを認め合い、ほめたたえ合うことで地域の機運が高まります。オンラインでの「地域のお宝発表会~暮らしの中の小さなつながり大発見~」も開講しています。



宮城県大和町発「宝探しからはじまる地域づくり実践ガイド」【大和町 CLC】で検索



宮城県山元町発「宝探しからはじまる地域づくり実践ガイド」【山元町 CLC】で検索

4 生活支援コーディネーターと一緒に歩く!地域踏査のサポート



「地域にどのように入ればよいのかわからない」「自分たちとは異なる目線で地域のつながりを聞き出す方法を学びたい」という声にこたえて、CLC職員が生活支援コーディネーターと一緒に地域歩き(地域踏査)を行っています。地域住民の暮らしに混ぜてもらいながら、会話をとおしてそこにある気かけ合いや支え合いの極意を学び取ります。

5 そのほかの支援

生活支援体制整備事業全般におけるサポートや、協議体の運営サポート、生活支援コーディネーターの活動を知ってもらうための冊子や地域の情報誌の製作、オンラインセミナーの開催支援などうけたまわっております。

